

VIII 環境省「環境報告ガイドライン(2018年版)」との対照表

環境報告ガイドラインの基礎情報	該当内容	記載頁
環境報告の基本的事項		
1 環境報告の基本的要件	報告対象組織の範囲、対象期間、適用ガイドライン	1
2 主な実績評価指針の推移	KPIや重点的に取り組む実績評価指標(環境負荷)	44-50
環境報告の記載事項		
1 経営責任者のコミットメント	学長メッセージ	2
2 ガバナンス	環境憲章、環境方針	3,4
3 ステークホルダー エンゲージメントの状況	SDGs推進室活動、地域連携報告	13-22,42
4 リスクマネジメント	環境負荷の考察、汚染予防・安全管理(法令順守)	44-50,51-56
5 ビジネスモデル	環境教育の推進、環境に配慮した研究	15,26-32, 33-34
6 バリューチェーンマネジメント	グリーン購入法	52
7 長期ビジョン	学長メッセージ、環境憲章、環境方針	2,3,4
8 戦略		
9 重要な環境課題の特定方法	資源・エネルギー投入量、環境負荷物質等の排出量	44-49
10 事業者の重要な環境課題	中期目標・年度目標	23-25
主な環境課題とその実績評価指標		
1 気候変動	CO ₂ 排出量、SO _x 排出量	45,46
2 水資源	水資源使用・排出量、水質管理	46
3 生物多様性	図書館・博物館展示、SDGs推進室活動、 研究紹介、総合環境副専攻	8,14-22, 26-32,34
4 資源循環	学生委員会活動、試薬・資産リユース、大学生協の活動、 リサイクル資源排出量、グリーン購入法	35-39,40-41, 43,48,52
5 化学物質	化学物質の投入量・排出量、関連法規の遵守状況	49,51
6 汚染予防	学生委員会活動、美化活動、廃棄物排出量、 医療廃棄物の管理、水質管理、PCB破棄、アスベスト処理	40-41,48-49, 54,55